

去年、コロナ禍の成田空港利用者減で余ってしまった成田エクスプレス用電車を、シェアオフィスとして使う実証実験が行われたそうです。でも、停またままでしょちよと…です。これで山の手線をぐるぐる回ってくれたら良いのですが。

▶ 鉄道コム 2020-11-27 成田エクスプレス [検索](#)



更に、疾走感という意味では、飛行機最高ですね。乱気流でない限り揺れないですしね。ただ遠くに行き過ぎてしまうので、そうそう乗る用がありません。

そんな中、会社存続の危機であらある航空会社は、ぐる、と回、て元の空港に戻、てくる遊覧飛行ツアーを企画していました。

▶ ANA チャーターフライト [検索](#)



ANA 2階建て巨大飛行機を使ったツアー概要ページ募集時のまま、座席クラス毎のお値段も出します!

ただ、コンセプトは機内食や景色を楽しむ「観光旅行」なんですよ。シェアオフィス版もや、てほしいです!

飛行機は、前後左右が狭いのが難点なので、ビジネスクラスには憧れます。このクラスだと、空港ラウンジを使えるのも、また良いです。実は空港も旅気分を味わいながら集中できるお薦めスポットです。テーブルのある、長居できるところを見つけるのがコツです。羽田だと、出発カウンターの隅、こにテーブル席がありました。

もっとも、妄想を膨らますと、トロッコ風の車両をコテージみたいにして、普段の電車の後ろに繋げて、全国各地に引、張、て行、て貰えたら、まさに移動オフィスです。中にはL字の机と昼寝用のハンモックなんかがあると欲しいですね。日が暮れたら、着いた先の引き込み線に留め置いてもらって、地元の居酒屋で一杯とか、いやあ、たまりません! リッチ層には、マイ車両も購入できるようにして、誰かこんな酔狂なオフィス作、てくれませんか?

「移動が小旅行に」「趣味は移動ワークです!」
なんていいですね! すずむさん ありがとうございます。

